

研究助成金申請に関する FAQ

1. 研究課題について

- (1) 研究テーマを変えれば助成事業と補助金事業の両方に併願は可能ですか？

＜回答＞ できるだけ大勢の研究者に利用していただきたいという趣旨から、研究テーマが異なっても併願は受け付けておりません。

- (2) 申請回数についての制限はありますか？

＜回答＞ 補助事業は 1 回限りですが、助成事業については 1 回目の研究報告書の提出が完了すれば（最短で 2 年間）再度申請することができます。

- (3) 研究課題 A の「シミュレーション&ゲーミングに関する調査研究」はアナログ的な素材でもよいか？

＜回答＞ アナログ的な素材でも問題ありません。

2. 応募資格について

- (1) 研究機関等の「正式部局員」には契約研究者も含まれるか？

＜回答＞ 一定期間（例えば 2 年以上）の契約研究者なら可。

- (2) 共同研究者について

- ① 研究代表者以外の共同研究者には海外在住の外国人博士や国内在住の外国人博士課程学生を含めてもよいか？

＜回答＞ 構いません。

- ② 共同研究者の人数に制限ありや？

＜回答＞ 制限は無いが、代表者を 1 名決めておく必要があります。

- ③ 共同研究者の代表者は非常勤講師でもよいか？

＜回答＞ 結構です。

- ④ 共同研究者の中に大学院生が入ってもよいか？

＜回答＞ 結構です。

- ⑤ 共同研究者の中にフリーのライターが入ってもよいか？

＜回答＞ 結構です。

3. 申請手続きについて

(1) 申請書類に関する質問

- ① 財団と取り交わす「覚書」とはどのようなフォームでしょうか？

<回答> 「覚書」には研究者の氏名、研究期間、研究報告書の提出、研究委託金の支払い等の事項が含まれます。財団で制定する様式のほかに、申請者の所属する大学・研究所のフォームも必要な場合は内容を検討した上、別途契約いたします。

- ② 申請書類の第6項に「助成費の使用計画」があるが、「書籍」の購入は「消耗品」か「その他」か？

<回答> どちらも可ですが、「その他」がベターです。

- ③ 申請書への記入はワープロでなくとも（手書きや切り貼りでも）よいか？

<回答> 構いません。

(2) 助成金の受け入れについて

- ① 助成金の受取人は個人申請者か、あるいは所属大学・研究機関か？

<回答> 申請者と所属団体の夫々の事情によって、どちらを選択されても結構です。

- ② XYZ 大学では助成金の受取人を大学とし、受領額の10%を管理手数料として差し引き、残りの90%を研究費としている。この場合の10%部分も助成金の対象となるか。

<回答> 管理手数料は研究関連費用として助成金の対象となります。

- ③ 助成金の振込みに当たり大学・研究所の制定用紙を使ってもらえるか？

<回答> 構いません。